【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第１区分
【発行日】平成26年6月26日(2014.6.26)

【公開番号】特開2011-236909(P2011-236909A)
【公開日】平成23年11月24日(2011.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2011-047
【出願番号】特願2011-103932(P2011-103932)
【国際特許分類】
Ｆ０１Ｄ　9/02　(2006.01)
Ｆ０１Ｄ　25/24　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ０１Ｄ　9/02　１０１
Ｆ０１Ｄ　25/24　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成26年5月8日(2014.5.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ハウジング（４）と、
前記ハウジング（４）内に取付けられた複数のターボ機械ノズル（１０、１１、１２）と
を備えるターボ機械（２）であって、
前記複数のターボ機械ノズル（１０、１１、１２）の少なくとも１つが、第１の端部と第２の端部との間に延在する第１の表面（５２）及び対向する第２の表面（５４）を有する本体（４０）を含んでいて、第１の端部と第２の端部とがそれらの間に距離を規定し、
第１及び第２の表面（５２、５４）の少なくとも一方が、第１の端部と第１の端部から前記距離の約２８％～約３８％に位置する第１の位置（７２）とを通る第１の直線（９０）と、第１の位置（７２）と第１の端部から前記距離の約５３％～約６３％に位置する第２の位置（７４）とを通る第２の直線（９４）との間で約３°～約８°の角度を有するとともに、第２の直線（９４）と第２の位置（７４）と第１の端部から前記距離の約７４％～約８４％に位置する第３の位置（７６）とを通る第３の直線（９９）との間で約１０°～約２０°の角度を有するプロフィールを含む、ターボ機械（２）。
【請求項２】
第１の位置（７２）が第１の端部から前記距離の３０％～３６％に位置し、第２の位置（７４）が第１の端部から前記距離の５５％～６１％に位置し、第３の位置（７６）が第１の端部から前記距離の７６％～８２％に位置している、請求項１記載のターボ機械（２）。
【請求項３】
第１の位置（７２）が第１の端部から前記距離の３３％付近に位置し、第２の位置（７４）が第１の端部から前記距離の５８％付近に位置し、第３の位置（７６）が第１の端部から前記距離の７９％付近に位置している、請求項１又は請求項２記載のターボ機械（２）。
【請求項４】
第１の表面（５２）が前記複数のターボ機械ノズル（１０、１１、１２）の正圧面であ

り、第２の表面（５４）が、前記複数のターボ機械ノズル（１０、１１、１２）の負圧面である、請求項１乃至請求項３のいずれか１項記載のターボ機械（２）。
【請求項５】
前記プロフィールが第１の表面（５２）に設けられる、請求項４記載のターボ機械（２）。
【請求項６】
前記プロフィールが第２の表面（５４）に設けられる、請求項４記載のターボ機械（２）。
【請求項７】
前記プロフィールが第１及び第２の表面（５２、５４）に設けられる、請求項１乃至請求項６のいずれか１項記載のターボ機械（２）。
【請求項８】
前記複数のターボ機械ノズル（１０、１１、１２）が複数のタービンノズルを含む、請求項１乃至請求項７のいずれか１項記載のターボ機械（２）。
【請求項９】
第１の端部が前記ターボ機械ノズル（１０、１１、１２）の根元端部であり、第２の端部が前記ターボ機械ノズル（１０、１１、１２）の先端部（４４）である、請求項１乃至請求項８のいずれか１項記載のターボ機械（２）。